

健康

## 関節が動かしにくい

## 相談室

徳島県医師会

## 手指の腫れと痛み



濱田 佳哲院長  
はまだ整形外科  
リウマチクリニック  
(徳島市川内町大松)

**質問** 79歳男性です。1月から両手の中指など数本の手指の関節が動かしにくくなりました。不自由ながらも農作業は何とまでできています。就寝中は痛みがなく、朝起きると指が腫れて動かすと痛いです。なので、朝はしばらく関節をほぐしています。整形外科で

は「腱鞘炎」との診断で「まだ指が動くからいいのでは」と言われました。しかし、処方された湿布とジェル状鎮痛剤は効果がありません。農作業がしにくくて大変です。このままでは悪化が心配です。改善するいい治療法はないですか。教えてください。

**答え**

手指が腫れて動かすと痛み

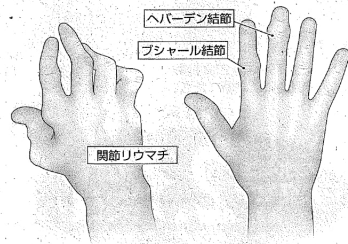
の原因は使い過ぎによるものが多いです。相談者は農作業をしていて手指を使い過ぎていて可能性があり、腱鞘炎との診断は妥当です。とはいえ、腱鞘炎以外で手指に痛みが出る病気にハパーデン結節、ブシャール結節、関節リウマチがあります。

ハパーデン結節は手指の第1関節に痛みが出て変形する原因不明の病気で40歳以上の女性が多く発病します。手をよく使う人に起きやすい傾向があります。

ブシャール結節は手指の第2関節に痛みが出て変形する病気で、ハパーデン結節と同様に女性が多く発病し手をよく使う人に起こりやすい傾向です。ハパーデン結節とブシャール結節は合併することがあります。

関節リウマチも女性に多い病気ですが、ハパーデン結節やブシャール結

## 結節・リウマチの可能性も



節と異なり、発症部位が特定の関節に限りません。また、手をよく使うこととの関連性はないです。原因は免疫異常が背景にあるもの、十分に解明されていません。

ハパーデン結節とブシャール結節に対する治療はほぼ共通です。関節の痛みが強い場合はテーピングなどで安静を保ちます。さらに消炎鎮痛剤の内服や外用剤を使用します。ステロイドホルモン剤を関節に注射する場合もあります。関節リウマチの治療は診断がつき次第、抗リウマチ剤と消炎鎮痛剤の内服を開始します。

相談者の場合、湿布とジェル状鎮痛剤の使用だけでは無効なので、関節局所の安静と消炎鎮痛剤

**質問募集** 読者の悩みに、県内の専門医がお答えします。病気、体調不良などの症状を詳しく書き、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記し、〒770-0022 徳島新聞社生活文化部二健康相談一係へ。Eメールは [kris@tops.or.jp](mailto:kris@tops.or.jp) へ。紙で住所、氏名、電話番号は掲載しません。

内服の併用を勧めます。

また、腱鞘炎以外にハパーデン結節とブシャール結節、関節リウマチの有無を調べる必要があります。これらの疾患の診断は手指の診察、レントゲン撮影を行い、場合によっては血液検査もします。

特に関節リウマチの場合には診断と治療に専門的な知識が必要です。リウマチ専門医がいる整形外科やリウマチ科を急診してください。

(第2・5号掲載)